

## 陝西省の県級都市 ～宝鷄市眉県～

岡山県上海事務所 池田 稔

(日中経済貿易センター上海事務所 所長)

上海に事務所を構える我々の業務では、東部沿海地域の上海市、江蘇省、浙江省の各地を訪問する機会は多いのですが、中部地域、西部地域への訪問は多くありません。この度、西部地域の陝西省宝鷄市眉県(中国の行政区分では市の下に県があります)の投資誘致部門の招待で4月2～4日の清明節(日本のお盆に相当)の休暇を利用し、普段はなかなか訪問する機会のない陝西省眉県を訪問しました。

陝西省の省都は歴史の都「西安」です。上海からは西安(咸陽)空港までは飛行機で約2時間。今回訪問の宝鷄市眉県は西安空港から高速道路で西へ約1時間のところにあります。中国の県レベルの地方とはどのようなところなのか、西部地域とはどういうところかを紹介します。

### 眉県の概要

#### (1) 概況

陝西省の中西部、西安の西方約100kmに位置し、県の南部には中国を南北に分ける分水嶺、秦嶺山脈がある。

温暖大陸性半湿潤気候に属し、海拔は442～3,767m、平均気温12.9℃。

総面積863km<sup>2</sup>、耕地面積233km<sup>2</sup>、森林被覆率62%。

人口32万人、県の下に8の鎮、123の村がある。

隴海鉄道、西宝高速鉄道、西宝高速道路、京昆高速道路(一部建設中)など交通網が発達している。

南部の秦嶺山脈には国家級森林公園など観光、レジャー施設、温泉などがある。

銅、鉄、石英、カリウム、白雲石、黒鉛などの鉱物資源と地熱資源がある。



街並み

#### (2) 産業

農業ではキウイフルーツ、リンゴ、イチゴ、ブドウなどの果物栽培が盛ん。特にキウイフルーツについては「キウイフルーツの郷」と呼ばれるほど栽培面積が大きく、ニュージーランドの資本も入り、品種改良、栽培、流通に取り組んでいる。

工業では食品加工、機械製造、建材、紡績業が発達し、白酒、果汁、デンプン、小麦粉、レンガ製造機械、コンプレッサー、セメント、綿布、亜鉛インゴットなどの優れ製品がある。特にレンガ製造機械は中国一と言われ、海外にも輸出されている。

#### (3) 投資誘致

今後の投資誘致は眉県霸王河工業区などを中心に建設機械、建材、電子ビジネス、食品加工、家具生産などの産業と、西部商品物流センターを中心に石炭、鉄鋼、果物・野菜、

農産物、貨物運輸などの物流集散園を形成する。秦嶺山脈の太白山国際レジャー新区では観光、レジャー、国際会議、ゴルフ、ポロ、温泉などを誘致する。

#### (4) 賃金

現地の労働者賃金(月額)の目安は非熟練工 900~1,200 元、熟練工 1,200~2,000 元、一般技術者 1,700~3,000 元、高級技術者 2,000~3,000 元、普通職員 1,000~1,500 元、中級職員 2,000~3,000 元、高級職員 2,500~3,500 元。

#### (5) 優遇政策

ハイテク産業、大型プロジェクトなどは国の西部大開発に関する優遇政策を享受できるほか、県レベルで進出企業ごとに個別に対応し「一事一議」、「一企一策」で優遇政策を与える。

## 訪ねてみて

私はこれまで何度か陝西省の西安を訪問し、西安の開発区など近代的なところを視察しましたが、県クラスの視察は初めてでした。黄土高原に位置する乾燥地帯をイメージしていましたが、実際は果物、特にキウイフルーツの栽培が盛んで、緑豊かなところでした。

二つの紡績工場、二つのレンガ製造設備工場を視察することができました。

私は繊維産業について詳しくありませんが、東部沿海地域でこれまで見た紡績工場と比べると一昔前の感じがしました。説明者によると今後は後処理や縫製など付加価値を高めるように努力するとのことでした。レンガ製造設備工場も一昔前の感じがしました。また、それ以外に現地で接触した人たちの立ち振る舞いや、考え方も一昔前の沿海地方の感じがしました。正直「遅れている」とも言えますが、これは反対に今後の発展の余地があり、チャンスが大きい

いとも言えます。企業進出のための土地もあり、労働力も豊富です。市場もこれから大きくなるでしょう。眉県は我々日本人からすると決して便利で、魅力のあるところとはいえませんが、上海や東部沿海地域、大都会にばかり注目しがちな我々に、中国の広さ、奥深さを改めて考えさせてくれる絶好の機会となりました。



紡績工場

(2012年4月)

